10. 資料の整理に関する問題 (2002 年度)

【問1】

表は、ある中学校の1年A組の生徒 40 人の通学距離を度数分布表にまとめたものです。通学距離が 0.5km 以上 2.0km 未満の生徒は全体の何%ですか、求めなさい。

(北海道 2002年度)

通学距離

階 級(km)	度数(人)
0 以上~ 0.5 未満	9
$0.5 \sim 1.0$	10
$1.0 \sim 1.5$	11
$1.5 \sim 2.0$	7
$2.0 \sim 2.5$	2
$2.5 \sim 3.0$	1
計	40

解答欄

%

解答

70%

解説

通学距離が 0.5 km 以上 2.0 km 未満の生徒の人数は 10+11+7=28 人だから A 組の生徒 40 人に対する割合を百分率で求める。

 $\frac{28}{40} \times 100 = 70\%$

【問 2】

表は、生徒A~Fのそれぞれの体重からBの体重をひいた値を表したものである。次のア、イに答えなさい。

(青森県 2002年度)

生徒	A	В	С	D	Е	F
Bの体重をひいた値(kg)	+5	0	-3	+11	-9	+8

- ア. AとCの体重の差を求めなさい。
- イ. 6人の体重の平均は56kgであった。このときFの体重を求めなさい。

解答欄

ア	kg
イ	kg

解答

ア 8kg

√ 62kg

解説

77

+5-(-3)=+5+3=8より体重の差は 8 kg

1

 $(+5+0-3+11-9+8)\div 6=+2$ $\downarrow 0$

+2 が平均の 56 kg である。

(+8)-(+2)=+6よりFの体重は

56+6=62 kg

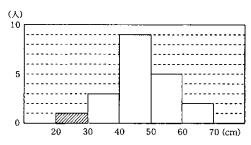
【問3】

図は、ある中学校の3年男子20人の垂直跳びの記録をヒストグラムに表したものである。

これをもとに、次の(1)、(2)に答えなさい。

(石川県 2002年度)

(1) 記録が 50 cm 以上の生徒の人数は、全体の何%か、求めなさい。



(注) 上の <u>20</u> 30 は 20 cm 以上 30 cm 未満 の生徒が1人いることを表している。

(2) 20人の記録の平均を求めなさい。

解答欄

(1)	
(2)	

解答

- (1) 35 %
- (2) 47 cm

解説

(1)

図より 50 cm 以上 60 cm 未満は5人

60 cm 以上 70 cm 未満は2人だから

計7人。

よって
$$\frac{7}{20}$$
×100=35%

(2)

さらに図より 20 cm 以上 30 cm 未満は1人

30 cm 以上 40 cm 未満は3人

40 cm 以上 50 cm 未満は9人なので

 $(25 \times 1 + 35 \times 3 + 45 \times 9 + 55 \times 5 + 65 \times 2) \div 20 = 47$ cm

【問4】

表は、あるクラスの生徒40人の朝の通学にかかる時間を調べ、相対度数を示したものである。

次の各問いに答えなさい。

(沖縄県 2002年度)

問1. 表中のアー、イーにあてはまる数を求めなさい。

問2. 通学に、40 分以上かかる生徒の人数を求めなさい。

階級(分)	度数(人)	相対度数
以上 未満		
0~10		0.15
10~20		0.30
20~30	8	0.20
30~40	6	1
40~50		0.10
50~60		0.05
60~70		0.05
計	40	P

解答欄

問1	ア	
	イ	
問2		人

解答

問1

ア 1.00 イ 0.15

間2 8人

解説

問1

T

このクラスの生徒の人数は40人でこの表の度数の合計も40になっている。相対度数の合計は1.00である。

1

相対度数=度数÷全体の度数

よって 6÷40=0.15

問2

度数=全体の度数×相対度数なので

40~50 の度数は 40×0.10=4 人

 $50\sim60,\,60\sim70$ の度数は $40\times0.05=2$ 人ずつ

70 以上はいないので

求める人数は8人。